



なぜ学校再編が必要なの？

クラス替えのできない学年のある 11 学級以下の小学校は「小規模校」とされ、学校としてまとまりやすいといった良い点がありますが、音楽の合奏や体育の集団競技などが難しく、教育活動の幅がせまくなるほか、人間関係が固定化しやすくなるなど、教育環境に課題があるとされています。子どもたちのためのより良い教育環境を実現するために、各区で学校再編（学校適正配置）の取組をすすめています。

役所



新たな学校の場所などはもう決定したの？

まだ決定していません。中面^{P.2,3}にある「新たな学校配置案」をもとに、小学校区単位で PTA 会長や地域まちづくり協議会の理事長などの方々を窓口として、話し合いをすすめています。子どもたちのためのより良い教育環境づくりを第一に、地域等からご提案いただいた内容について検討し、意見交換を重ね、新たな学校づくりの内容を決定していきます。

役所

中面下(取組の進め方) で公表します



子どもの安全対策は大丈夫？

子どもたちの安全は最も大切なことであり、通学路の安全確保のために最大限努めていきたいと考えています。安全対策については、学校や警察などの関係機関や、保護者や地域で見守り活動をしていただいているみなさんと協力して、内容を検討し取り組みます。

取組例：防犯カメラの設置、歩道のスペースの確保、有人による見守り、IC チップによる登下校通知システム導入など。その他、校区内の安全マップの作成配布、安全パトロール、こども 110 番事業など防犯の取組推進など。

役所

中面下(取組の進め方) で詳しく検討します

ここで取り上げている以外にも、区ホームページに「よくあるご質問とその回答」をのせていますのでご確認ください。



市会などでの主な発言の内容



【平成 28 年 9 月 28 日 教育こども委員会】

- 区広報紙、区ホームページ、区政会議などでの情報発信について

(清野区長答弁)・・・

今後、区広報紙や区ホームページ等で文書で説明を行うときは、誤解をまねかないように十分に留意し取り組んでいきます。また、ご理解いただけるよういねいな意見交換をすすめていきます。

【平成 28 年 11 月 30 日 本会議】

- 「生野区西部地域学校再編整備計画」の撤回について

(吉村市長答弁)・・・

(生野区西部地域) 学校再編整備計画の実現に向け、子どもたちのため、また、まちづくりの活性化のため、必要な支援を行っていきたいと考えています。

【平成 28 年 12 月 7 日 教育こども委員会】

- 「生野区西部地域学校再編整備計画」の今後の進め方について

(山本教育長答弁)・・・

「義務教育学校」をはじめとした小中一貫校の特色化についても検討をすすめ、地域・保護者の意見や要望をお聞きして、教育委員会を代表する私の責任の下で、早急に検討をすすめていきます。

【平成 29 年 2 月 23 日 総合教育会議】

- 「生野区西部地域学校再編整備計画」の現状報告について

(吉村市長発言)・・・

- 最優先すべきは子どもの教育環境。その点について地域の方の理解も得ながらでないとするすまない。
- 学校跡地は、防災や様々な視点で非常に貴重な資産。不用地は売却することが基本方針だが、生野区西部地域は柔軟に考えていきたい。

義務教育学校...平成 28 年 4 月から法改正で新設された学校の種類で、教科の新設などを柔軟に行うことができ、より地域の実情に応じた小中一貫教育が可能となるものです。